

太平洋ピースフォーラム

マーシャル、タヒチ、福島の子被害者が交流

福島原発事故から5年、チェルノブイリ原発事故から30年を迎えるにあたり、ピースボートでは、太平洋で核実験の被害者を招き、福島の子被害者と交流する「太平洋ピースフォーラム」を開催します。

核被害を受けた地域で人々はどうの問題に直面し、どのように行動してきたのか。いま原発災害に苦しんでいる人々にとっての教訓は何か。求められる政策、市民社会の課題、科学、医療、アートや表現の課題などを、様々な手法を用いて船上や寄港地で議論を深めます。

マーシャル諸島、タヒチからのゲストを含む一行は日本に到着した後、福島を訪問し、福島第一原発周辺や福島市内を視察、被災者やコミュニティ活動者らと意見交換をします。



プログラム

2016年

3/12 (土)

タヒチ寄港、タヒチと福島から
参加者合流 現地プログラム

3/22 (火)

マーシャル諸島寄港、マーシャル諸島の
参加者合流 現地プログラム

3/30 (水)

横浜港到着 記者会見

3/31 (木) ~ 4/1 (金)

(福島視察)

浪江町、南相馬市など浜通り地
域、
飯館村

4/1 (金)

意見交換会 (福島)

「太平洋の島々から福島へ
~核被害者と語ろう~」

4/2 (土)

参加型シンポジウム (東京)

「マーシャル・タヒチ・福島
核被害者と考える民主主義」

4/3 (日) 以降

ゲストら帰国 (空路)

参加者



■ 左：佐藤健太 (NPO 法人 ぷくしま新文化創造委員会代表理事、負けねど飯館!! 常任理事)

■ 右：ミシェル・アラキノ (タヒチ、元核実験労働者、モルロアと私たち(Moruroa e tatou))



■ 左：デズモンド・デューラトラム (マーシャル諸島「マーシャル群島における放射能の影響を人類に伝達する運動 (REACH-MI) 」)

■ 右：ブルック・タカラ (マーシャル諸島、Elimoñdik)

イベント (詳細は裏面で)

3/30 (水) 11:00~

【横浜】
帰航記者会見

4/1 (金) 17:00~

【福島】
意見交換会
「太平洋の島々から福島へ ~核被害者と語ろう~」

4/2 (土) 14:00~

【東大駒場】
参加型シンポジウム
「核被害者と考える民主主義」

PEACE
BOAT

※イベントは全て日英通訳付き

3/30(水) 11:00~ 横浜港・記者会見

マーシャル諸島、タヒチ、福島、福島、長崎からの参加者が、太平洋の洋上で話された教訓や核のない世界へのアプローチについて報告します。

日時：2016年3月30日(水) 11:00~

場所：横浜大さん橋国際旅客ターミナル2階右手奥会議室

横浜市中区海岸通 1-1-4

みなとみらい線「日本大通り」駅下車徒歩約7分

4/1(金) 17:00~19:00

【福島】意見交換会「太平洋の島々から福島へ ~核被害者と語ろう~」

原発事故により影響を受けた福島と同じ、「放射能」と「避難」という共通点。実際に彼らを迎えてアットホームな雰囲気の中で福島の皆さんと語る場を作ります。

日時：2016年4月1日(金)

17:00~19:00(開場 16:30)

場所：チャンネルスクエア内 カフェスペース

〒960-0112 福島県福島市南矢野目字夜梨 4-1

4/2(土) 14:00~17:00

【東大駒場】参加型シンポジウム

「マーシャル、タヒチ、福島 核被害者と考える民主主義」

核災害に共通の問題として、被害者の切り捨てや差別、情報隠蔽、人権侵害などがあります。「民主主義」をキーワードとして、過去と現在を分析し、これからの課題を議論します。

日時：2016年4月2日(土) 14:00~17:00(開場 13:30)

会場：東京大学駒場キャンパス 18号館4階 コラボレーションルーム

参加費：無料(要予約 3/29 締め切り)

- 1部 「タヒチ・マーシャル諸島・福島
何が起き、人々はどう動いたか」
- 2部 「核被害と民主主義 過去、現在から未来へ」
分科会 A 「もっと知りたい 核被害の実態と現状」
分科会 B 「福島から見る日本 これからどうする」

具体的な被害は？
課題と成果は？

人々が安心して暮らせる国とは？
日本の民主主義はどうなるべきか？

主催：ピースボート

共催：東京大学 大学院総合文化研究科 「人間の安全保障」プログラム

特定非営利活動法人「人間の安全保障」フォーラム

東京大学 グローバル地域研究機構 持続的平和研究センター

東京大学 グローバル地域研究機構 持続的開発研究センター

登壇者 太平洋ピースフォーラム参加者4名

高橋哲哉 (東京大学教授、『犠牲のシステム 福島・沖縄』著書)

佐藤安信 (東京大学教授、『人間の安全保障』プログラム)

高瀬 毅 (ジャーナリスト、ノンフィクション作家、『ブラボー 隠されたビキニ水爆実験の真実』著書)

林田光弘 (明治学院大学大学院生、被爆者3世、SEALDsメンバー)



お問い合わせ・申し込み

ピースボート(担当:塚越) Tel: 03-3363-7561

Fax: 03-3363-7562 Email: info@peaceboat.gr.jp 169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-13-1-B1

PEACE
BOAT